

# ご近所のお医者さん

488

北摂総合病院皮膚科部長 芳川た江子さん 高槻市

## 皮膚感染症

皮膚感染症には、ウイルス感染症▽細菌感染症▽真菌感染症▽動物性皮膚疾患—があります。

ウイルス感染症には、単純ほうしん▽帯状ほうしん▽はしか▽風疹▽水痘▽伝染性軟属腫▽手足口病▽伝染性紅斑などが

あります。単純ほうしん

や帯状ほうしんは、疲れやストレスなどから発症することが多く、早期の抗ウイルス薬投与で重症化を防げます。はしかは、数年前に大学生で流行がみ



## 適切な予防と対策を

られ、風疹は中年の男性に現在流行中です。抗体のない人は予防接種することをおすすめします。その他のウイルス感染症は幼少時に多くみられ、成人がかかると重症化することがあります。

細菌感染症には、毛包炎▽せつ▽よう▽細菌性爪囲炎▽丹毒などがあります。細菌感染が原因なので、抗菌薬の投与で治ります。予防としては、清潔にしておくことが大事です。

真菌感染症には、白せん▽カンジダ症などがあります。白せんには部位によって、足白せん(ミズムシ)▽手白せん(手ミズムシ)▽爪白せん(爪ミズムシ)▽股部白せん(インキンタムシ)▽体部白せん(ゼニタムシ)▽頭

部白せん(シラクモ)などと呼ばれます。足白せんは、白せんの患者が知らない間に落とした白せん菌を他の人が踏むことによつてうつるので、裸足を避け、綿の靴下をはきましょう。

動物性皮膚疾患には、疥癬▽マダニ刺症▽シラミ▽毛虫皮膚炎などがあります。疥癬は、人を固有の宿主とするヒゼンタニが角層に感染寄生すること

により発症します。老人施設など

で発生することが多いので注意が必要です。特に、ノルウェー疥癬は感染力が強く、隔離が必要です。マダニは山中を歩くときやすく、毛虫はツバキの木などについているので注意しましょう。シラミは不潔にするときやすいため清潔にしましょう。

このように適切な予防と対策で皮膚感染症は防げるので、日々の生活を注意して過ごしましょう。